

SUPER KIDUK MANDALA

『絶対の愛』公開記念 キム・ギドク監督 レトロスペクティヴ

スーパー・ギドク・マンダラ

日時

2/24^土 ▶ 3/16^金

連日：レイトショー 9:10pm～ ※モーニングショーあり(予告篇の上映はございません)

会場

渋谷 ユーロスペース

当日料金

一般 1500円	大学・専門学校生 1300円	シニア 1000円
----------	----------------	-----------

※一般、大学・専門学校生は「絶対の愛」特別鑑賞券を提示していただければ、1200円に!

キム・ギドク監督
来日! (予定)

イベント&サービス盛り沢山!

来日記念! キム・ギドク監督が参加するパーティー開催決定!

パーティー参加チケット+3本鑑賞できるセット券を6000円にて発売中(劇場窓口限定) →
※2/24(土)9:10PM～の『ワイルド・アニマル』の舞台挨拶付の上映にはご使用いただけません。予めご了承下さい。

開催日時 2/24(土) 7:00PM～9:00PM

会場 Prologue

ADDRESS 渋谷区円山町1-5 (ユーロスペース 1階) 詳しくはユーロスペースまで

2/24(土)の『ワイルド・アニマル』はキム・ギドク監督の舞台挨拶付上映

チケットがあとに2/10(土)より整理券番号付特別鑑賞券発売

※問い合わせ：ユーロスペース

※チケット予約：チケットぴあ、または電子チケットぴあ(TEL: 0570-02-9999) Pコード: 552-810

会期中、ゲストによるトークショーを多数予定

※詳細は『絶対の愛』公式サイト www.zettai-love.com より

リピーター・プレゼント!

ご覧になった作品の半券を3枚ご提示のお客様先着10名様に、キム・ギドク監督のサインをプレゼント!



キム・ギドク監督最新作

奇想か。愛の深淵か。 嘖然呆然! 美しい! 面白い! ひたすら、凄い!
これがスーパー・ギドク・ラブストーリー。 原題: TIME



絶対の愛

監督・脚本: キム・ギドク
出演: ソン・ヒョナ (『女は男の未来だ』), ハ・ジョンウ (『許されざるもの』)
2006年/韓国・日本/カラー/ドルビーSRD/アメリカンビスタ/98分
提供・配給: ハビネット/宣伝: ムヴィオラ 字幕翻訳: 根本理恵

「永遠に愛したいのに。時がたつにつれ、彼は私に飽きてしまうかもしれない。私の顔に、私の容姿に、飽きてしまう……」
愛の不安から、整形にふみきり、自分の顔をつくりかえる女。やがて新しい顔になった彼女は、恋人の前にあらわれる。真実を知らず、彼女を愛しはじめる男。しかし、その真実を知った時、彼がとった行動とは、何と……!?
整形大国といわれる韓国の整形事情を背景に生み出された愛の物語は、「奇想」ともいえるべきイマジネーションから、かつてない愛の深淵へ、驚くべきスピードで加速する。呆然とする以外にないラストの衝撃に驚かされながら、映画が終わる時、私たちはこれほど激しい愛の哀しみに出会ってしまったことに圧倒される。

3月、ユーロスペースにて〈嘖然呆然〉ロードショー! (以降全国順次公開予定)

特別鑑賞券 ¥1,400 (税込) 絶賛発売中! [当日一般¥1,700の処]

※劇場窓口でお買い求めの方に貴重な「絶対の愛」本編生フィルムをプレゼント! (数量限定)

オリジナル
ポストカード付き

KIM KIDUK RETROSPECTIVE

『絶対の愛』公開記念 キム・ギドク監督 レトロスペクティヴ

スーパー・ギドク・マンダラ



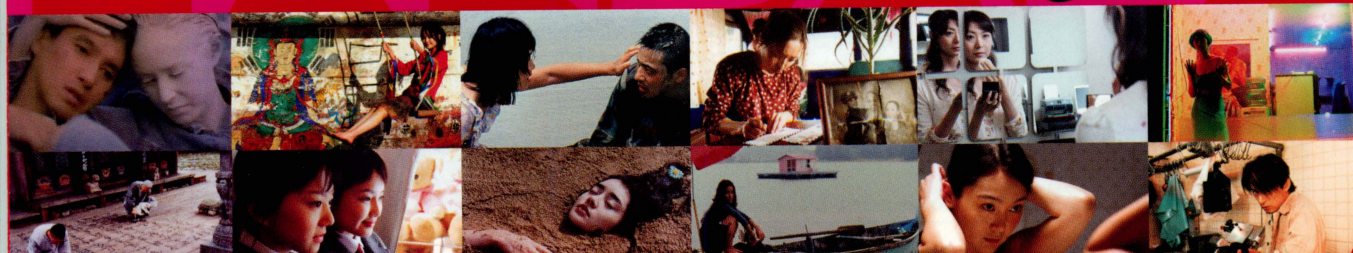
Photo: Yoshinaga Masayuki

映画界の「異常天才」

キム・ギドク

未公開作品を含む めくるめく一挙上映!!

2/24^土 ▶ 3/16^金



SUPER KIDUK MANDALA

『絶対の愛』公開記念 キム・ギドク監督 レトロスペクティブ

スーパー・ギドク・マンダラ 開催

この途方もない想像力! 誰もが「頭の中を見てみたい!」と驚き、ひれ伏す。「異常天才」スーパー・ギドクの世界をたっぷり。

1996年の監督デビュー作『鰐(ワニ)』以来、すべての作品が国際的に脚光を浴び賞賛され続けているキム・ギドク。幼い頃から絵に夢中で、30歳まで映画を見たことがなかったという異色の経歴が生み出す、自由きままでない映画文体。年1本以上のハイペースで驚くべき作品を連打する、汲めどもつきぬ想像力。キム・ギドクは、まさに映画界の「異常天才」にして、現代のもっとも刺激的なアーティストの一人である。

新作が上映されるたびに熱狂的ファンを増やし続けているキム・ギドク監督だが、これまで日本では大きなレトロスペクティブは行われていなかった。

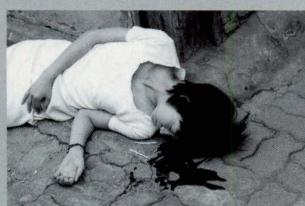
今回、第13作にして最新作『絶対の愛』の公開を記念し、かつてない規模でその作品を一挙上映!

未見作品はもちろん、すでに見た映画も、もう一度! あなたの五感を研ぎすまし、スーパー・ギドクの世界に体を預けよう。



Wild Animal
ワイルド・アニマル
(1997年作/長編第2作/103分/配給:ハビネット)
※デジタルβカム上映
監督・脚本・美術:キム・ギドク
出演:チョ・ジェヒョン(『悪い男』)、チャン・ドンジン、ド・ニラヴァン(『ボンヌの恋人』)、リチャール・ポランジェ
バンクーバー国際映画祭出品
日本初公開

STORY パリの裏街で出会った二人、北朝鮮の脱走兵ホンサンと画家のチョンへ。二人は社会の底辺で必死に生きようとするが、やがて利己的なチョンへはホンサンを裏切り、犯罪へと巻き込んでいく。この“自由”な街に二人の“野生動物”の生きる場所は果たしてあるのか。ギドクが画家として一時期を過ごしたパリが舞台。女の裸身を、凍った魚で男が殴るシーンに呆然!



Real Fiction
リアル・フィクション
(2000年作/長編第5作/84分/配給:ハビネット)
※デジタルβカム上映
監督・脚本:キム・ギドク
出演:チュ・ジンモ(『MUSA-武士-』)、キム・ジナ、イ・ジュラク
釜山国際映画祭招待
モスクワ国際映画祭コンペ部門出品
日本初公開

STORY 公園で肖像画を描いて暮らす“僕”。彼は、絵にケチをつける客や場所代を脅すヤクザ達に怒りを溜めている。ある日、不思議な少女がデジタル・カメラで自分を撮影していることに気づき少女の後ろを追うと、彼は心の中に潜むもう一人の自分と出会い、自分の中の暴力性を噴出させる。撮影時間わずか3時間20分。35mmカメラ8台とデジタル・カメラ10台で撮影した映画への挑戦状!



The Coast Guard
コースト・ガード
(2002年作/長編第8作/35mm/カラー/1:1.85/94分/配給:SPO)
監督・脚本:キム・ギドク
出演:チャン・ドンゴン(『ブラザーフッド』)、キム・ジョンハク、パク・チア
釜山国際映画祭 オープニング作品

STORY スパイ侵入を防ぐための海岸警戒所。異常なほどに軍務に没入するカン上兵は、ある夜、不審な人影を発見し射殺するが、それは民間人だった。誤殺からしだいに狂気へと陥っていく兵士と、彼に恋人を殺されたことで狂気に陥る女。2人の狂気はやがて海岸部隊に伝染し……。ソウルの街中にチャン・ドンゴンが現れ、安寝とした日常にぱっくりと穴を開ける場面は、まさにスーパー・ギドク炸裂!



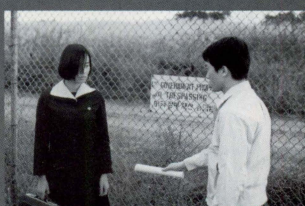
3-Iron
うつせみ
(2004年作/長編第11作/35mm/カラー/1:1.85/88分/配給:角川(ヘラルド映画))
監督・脚本・製作・編集:キム・ギドク
出演:イ・スンヨン、ジェヒ、クワン・ヒョコ
ヴェネチア国際映画祭銀獅子(監督)賞受賞

STORY 留守の家を探しては、そこに寝泊まりして暮らす男テソク。暴力をふるう夫に豪邸に閉じ込められたソナは、留守宅と勘違いして忍び込んでいたテソクと出会う。テソクは、ゴルフクラブでソナの夫を叩きのめし、2人の道行きが始まる……。一度は引き裂かれた2人が愛をつかむため、「自分の肉体を消す」というテソクの行為。スーパー・ギドク本領発揮の驚くべき発想にしばし呆然の傑作!



The Birdcage Inn
悪い女 ～青い門～
(1998年作/長編第3作/100分/配給:ケンメディア)
※デジタルβカム上映
監督・脚本:キム・ギドク
出演:イ・ジョン、イ・ヘウン(『冬のソナタ』)、チャン・ハンソン
ベルリン国際映画祭招待
モントリオール国際映画祭招待
劇場未公開

STORY ソウルから海辺の町に流れ着いた娼婦ジナは、青い門が目印のひなびた娼館で客を取るようになる。宿の娘ヘミは、家業を嫌悪し、性に閉鎖的で、ジナを軽蔑するが、ジナはヘミの男友達や家族とまで関係を持つ……。ブルーを基調にした映像に柔らかな海辺の風が吹く。アンモラルとしか言いようがない性を描きながら、やすやすと「美しい幸福」を導きだすギドクに降参!



Address Unknown
受取人不明
(2001年作/長編第6作/35mm/カラー/1:1.85/117分/配給:SPO)
監督・脚本:キム・ギドク
出演:ヤン・ドンガン(『風のファイター』)、パン・ウンジン、チョ・ジェヒョン(『悪い男』)
ヴェネチア国際映画祭コンペ部門出品/釜山国際映画祭出品
東京フィルメックス出品/トロント国際映画祭出品

STORY 在韓米軍基地がある田舎の村を舞台に、黒人米兵を父に持つ混血児のチャングクをはじめ若者たちの絶望を描いた傑作! 赤い米軍バスで暮らし、アメリカに帰った夫に届かない手紙を送り続けるチャングクの母、事故で片方の目を失った女子高生ウノク、“犬の目”と呼ばれる大商人、痛みを抱えた人間の魂が、圧倒的な密度で迫り、見るだけで、ただではすまされなくなる必見作!



Spring, Summer, Fall, Winter... and Spring
春夏秋冬そして春
(2003年作/長編第9作/35mm/カラー/1:1.85/101分/配給:SPO)
監督・脚本・編集:キム・ギドク
出演:オ・ヨンス、キム・ジョンホ、キム・ヨンス、キム・ギドク
ロカル/国際映画祭 青年批評家賞
釜山国際映画祭出品
東京フィルメックスオープニング作品

STORY これは現世かーと見紛うほどに美しい湖上の山寺を舞台に描く、人間の業と贖罪。幼年期の春、思春期の夏、成人の秋、壮年期の冬、そして再びの春。ある男の一生を四季に重ね、一見、静つた美しさだが、そこには人間という動物の匂いにあふれる。「閉」と書かれた紙で目鼻口を塞いで自死する老僧、生きた猫のしっぽでの写経などのイメージも凄まじい。ギドク自身が演じる「冬」にはファン大喜び!



The Bow
弓
(2005年作/長編第12作/35mm/カラー/1:1.85/90分/配給:東京テアトル)
監督・脚本・製作・編集:キム・ギドク
出演:チョン・サンファン、ハン・ヨルム(『サマリア』)、ソ・ジソク(『絶対の愛』)
カンヌ国際映画祭ある視点部門オープニング上映作品

STORY 海に浮かぶ釣り舟。10年前、どこからか連れてきた少女を、老人は船の上で慈しみ、大切に育ててきた。少女が17歳になったら結婚するのだ。ところが結婚の日を間近に控えたある日、船にやって来た青年に少女が恋をしてしまう……。青年と出奔しようとする少女に心砕かれ、死のうとする老人のその方法の凄まじさ! この驚きから、一気に映画は自由奔放な天上の愛へ上昇する!



Photo: Yoshinaga Masayuki

監督 キム・ギドク

96年に『鰐(ワニ)』で監督デビューし、『悪い女 ～青い門～』、『魚と寝る女』などで国際的に注目され、03年に全米公開された『春夏秋冬そして春』は大ヒット、韓国国内でも、青龍賞、大鐘賞の作品賞を受賞した。その後も04年『サマリア』でベルリン国際映画祭銀熊(監督)賞を、同年『うつせみ』でヴェネチア国際映画祭銀獅子(監督)賞を連続受賞するという偉業を成し遂げた。最新作『絶対の愛』は公開前に引退宣言し、韓国国内で大きな話題を呼んだ。

KIM KIDUK



The Isle
魚と寝る女
(2000年作/長編第4作/35mm/カラー/1:1.85/90分/配給:GAGA)
監督・脚本・美術:キム・ギドク
出演:ソ・ジョン(『スパイダー・フォレスト 懺悔』)、キム・ユソク、パク・ソヒ
カンヌ国際映画祭出品/モスクワ国際映画祭コンペ部門 審査員特別賞受賞
ヴェネチア国際映画祭コンペ部門招待/サンダンス映画祭出品招待
©2000 CJ Entertainment Inc. & A Myung Film Production. All rights reserved.

STORY 静かな水面に浮かぶ釣り舟。その舟の女、ヒジンは、昼は釣り人に食べ物を売り、夜には体を売っている。ある日、浮気した恋人を殺した男が死に場所を求めて釣り舟にやって来る。やがてヒジンと男の魂と肉体は結びつき……。2人は釣り針でつながつた魚になる。何度見ても、この愛と孤独の痛みには目眩がする。世界中にギドクの名を知らしめた、恐るべき想像力の記念碑的作品。



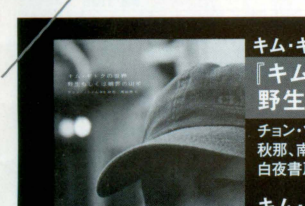
Bad Guy
悪い男
(2001年作/長編第7作/35mm/カラー/1:1.85/103分/配給:SPO)
監督・脚本:キム・ギドク
出演:チョ・ジェヒョン(『ワイルド・アニマル』)、ソ・ウォン、チェドンミン
釜山国際映画祭 アジア映画振興機構賞(NETPAC)賞受賞
福岡アジア映画祭 グランプリ受賞/ベルリン国際映画祭コンペ部門出品/トロント国際映画祭出品
©2002 By Tube Entertainment All Rights Reserved

STORY ヤクザのハンギは女子大生ソナに一目惚れするが、ソナはハンギを侮辱。激しい復讐心と所有欲に駆られたハンギは、ソナを策略に嵌め、売春宿へと売り飛ばす。暴力的な冒頭のキスシーンに始まり、映画史上に残る「痛い」シーンを連発しつつも、徐々に世の中の固定観念をひっくり返す「純愛」が画面を支配。最後には、このうえない至福へと観客を誘い、見るたび映画を抱きしめたいくなる。



Samaritan Girl
サマリア
(2004年作/長編第10作/35mm/カラー/1:1.85/95分/配給:東芝エンタテインメント)
監督・脚本・製作・編集:キム・ギドク
出演:クワク・チミン、ハン・ヨルム(『弓』)、イ・オル
ベルリン国際映画祭銀熊(監督)賞受賞

STORY 援助交際をするジェヨン。親友のヨジンは見張り役だ。2人の夢はお金を貯め、一緒にヨーロッパに行くこと。ある日、モデルで援交していたジェヨンは、警察から逃げようとして悪から落ち、死んでしまう。ヨジンは、死んでしまった親友への悔悟として、今度は自分が援助交際を始める。それを知ったヨジンの父は……。終盤の、よろよろと走る若葉マークの車のシーンは涙なしでは見られない!



キム・ギドクを読む!
『キム・ギドクの世界 野生もしくは贖罪の山羊』
チョン・ソニール:編著
秋那、南裕恵:翻訳/吉永マサユキ:撮影
白夜書房/2940円(税込)/290頁

キム・ギドク世界初のオフィシャルブック
ギドク本人による壮絶なバイオグラフィーと全作品解説。唯一信頼する映画評論家とのQ & A。宮台真司との特別対談。俳優・スタッフが語るギドクの真実。全作品データ。この一冊でギドクのすべてがわかる!

フィルモグラフィ

『鰐(ワニ)』(1996年)	『コースト・ガード』(2002年)
『ワイルド・アニマル』(1997年)	『春夏秋冬そして春』(2003年)
『悪い女 ～青い門～』(1998年)	『サマリア』(2004年)
『魚と寝る女』(2000年)	『うつせみ』(2004年)
『リアル・フィクション』(2000年)	『弓』(2005年)
『受取人不明』(2001年)	『絶対の愛』(2006年)
『悪い男』(2002年)	

上映スケジュール

連日 9:10 pm～

2/24(土)	ワイルド・アニマル
25(日)	弓
26(月)	うつせみ
27(火)	サマリア
28(水)	春夏秋冬そして春
3/ 1(木)	コースト・ガード
2(金)	コースト・ガード
3(土)	悪い男
4(日)	悪い男
5(月)	魚と寝る女
6(火)	魚と寝る女
7(水)	リアル・フィクション
8(木)	リアル・フィクション
9(金)	リアル・フィクション
10(土)	受取人不明
11(日)	受取人不明
12(月)	悪い女 ～青い門～
13(火)	悪い女 ～青い門～
14(水)	ワイルド・アニマル
15(木)	ワイルド・アニマル
16(金)	ワイルド・アニマル

モーニングショー ※予告篇の上映はございません。

2/25(日)	ワイルド・アニマル	9:30am～
3/ 3(土)	悪い女 ～青い門～	9:30am～
4(日)	悪い女 ～青い門～	9:30am～
10(土)	リアル・フィクション	9:50am～
11(日)	リアル・フィクション	9:50am～